

土砂災害から身を守るために

狩野川上流域には、土石流が発生すると被害が起きることが予想される、「土石流危険渓流」に指定されている場所が多くあります。



- 土石流危険渓流
- 直轄砂防事業実施区域
- 国道
- 主要地方道

平成15年の調査によると、「土石流危険渓流」数は341にものぼります

土砂災害から身を守るためには、砂防施設に頼り切らず、ひとり一人が日頃から雨の降り方や身の回りの状況に注意し、時にはすばやく避難することも必要です。

土砂災害から身を守る知恵

雨の降り方に注意



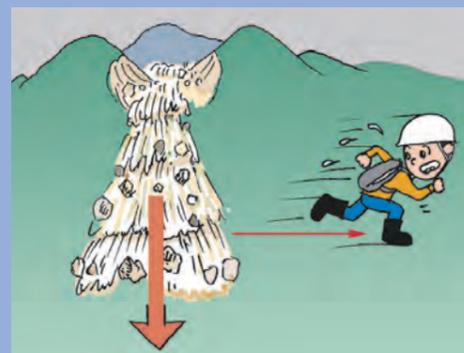
大雨や長雨は土砂災害の危険信号。危険だと感じたら早めに避難。

避難場所を事前に確認



夜や大雨の中、避難しなければならないことも。日頃から避難場所を決め、道順を確認。

土石流の前兆に注意



土石流は、自動車並みの速さで襲ってきます。土砂の流れる方向に対して、直角に逃げましょう。

携帯電話で全国の今の雨量や川の水位が調べられます。 i-mode版 川の防災情報 <http://www.river.go.jp/>